

3月 1~3(月3週)

Hero's おかやま

2022年2-3月号



26	土	中3受験生補習(理科・社会) 学年末考查対策補習(庭瀬校)			
27	日	学年末考查対策補習(妹尾・茶屋町)			
28	月	学年末考查(東陽・中山・庄)			
1	火	学年末考查(早島・東陽・中山・庄)			
2	水	1週(3月1週) 学年末考查(早島・東陽・興除)	春 の 面 談		
3	木	学年末考查(興除・早島・吉備)			
4	金	学年末考查(興除・吉備)			
5	土	中3受験生補習(理科・社会)			
6	日	中3受験生補習			
7	月	学年末考查(福田・藤田・妹尾・灘崎)			
8	火	岡山県公立高校入試(学科) 学年末考查(福田・藤田・妹尾・灘崎)			
9	水	2週(3月2週)岡山県公立高校入試(面接) 学年末考查(福田・藤田)			
10	木				
11	金	中学生卒業式			
12	土	休校 春講習締め切り日			
13	日	休校			
14	月				
15	火				
16	水	3週(3月3週) 公立高校合格発表日			
17	木				
18	金	小学生卒業式			
19	土	休校			
20	日	休校			
21	月	春分の日	プレ春期講習		
22	火	3月通常授業終了	プレ春期講習		
23	水	休校	通 常 授 業 は あ り ま せ ん	春 期 講 習 7Days	
24	木	春期講習			
25	金	春期講習			
26	土	春期講習 修了式			
27	日	春期講習			
28	月	春期講習			
29	火	春期講習			
30	水	春期講習			
31	木	休校			
1	金	休校			
2	土	休校 4月4日(月)から通常授業を開始。			

ヒーローズ塾生のみなさん、保護様方、
こんにちは。

いよいよ入試本番。この稿が届くころは特別入試の合否もはっきりし、5教科一般入試へ向けてラストスパートのはずです。最後に言いたいこと

とは「**時間配分**」です。失敗の原因はほぼこの時間配分のミスです。最初から難しい問題が出て頭が真っ白になった。簡単な問題だと思ったのに答えが変な数字になって焦った。途中でミスに気が付き混乱してしまった。解けると思ったのに想定以上に時間を使ってしまった。まずは問題の配布と同時に全体を見て大問ごとに時間を記入するくらいの冷静さが欲しいものです。45分間の配分が試験の結果を左右しますので**普段から問題を解く場合は時間を意識し“テストのつもりで勉強する”**ということ徹底してほしいと思います。

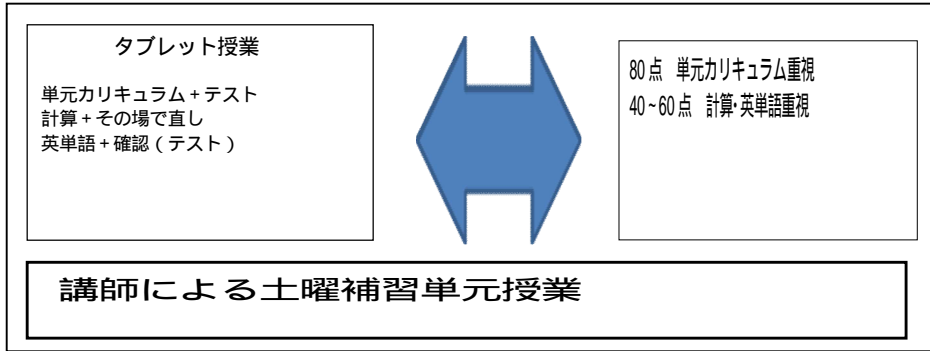
学び方の改革。(学校で進む受動型から能動型へ)

さて、新型コロナウイルス。状況を変えながら世界を席捲しています。そんな中でもワクチン接種や新薬、治療法開発など少しずつではありますがアフターコロナの社会が見えつつあります。2019年から小中学校では5年がかりで実施する予定であったGIGAスクール構想はコロナにより前倒しとなり、1人1台のタブレット端末の配備が進んでいます。当塾も妹尾・茶屋町校にて今冬からタブレット授業を導入。学校で進んでいるGIGAスクール構想と同様に、一方向の受動型である授業からの進化を進めていきます。一方で新しい取り組みには必ずメリット、デメリットがあり物事を性急に進めると思わない副作用を招くこともあります。こうしたことを見極める慎重さも必要で従来通りの授業を進める生徒さんもあります。この「学び方」の変化の背景には今までにない時代の対処です。コロナもその一つ。何か予期せぬことがあっても自ら乗り越えていく力の育成です。その力の源は知的好奇心で、日々の生活で養っていくものです。義務教育においてはまずは前提となるのが知識です。何かわからないことや納得できないことがあれば、もう一度確認したり、調べたり質問したりすること通じて、物事を自ら追求する習慣です。タブレットはその入口になります。授業はそもそも指導側がわからない点を最初から説明してくれる“自主性”を阻むモノという考え方が今後は主流になりそうです。

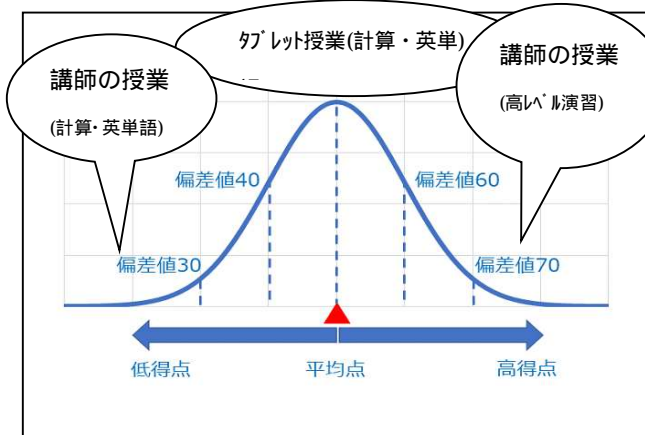
2月26、27日、3月6日は学年末考查対策補習

2月26日に庭瀬校(吉備、中山、庄中)27日、妹尾・茶屋町校(東陽・早島・興除・灘崎・妹尾中)3月6日妹尾校(妹尾・福田・藤田中)を予定しています。一部の対象の生徒さんには補習案内を郵送済みです。

3月新年度より年48週から42週カリキュラムへ。土曜無料補習(単元授業)を増やします。



自主的な学び方へ新年度3月より土曜補習の頻出単元の考え方(単元授業)の時間確保のため授業カリキュラムを削減します。(月謝計算が月3.5週計算になります。42週÷12ヶ月)中学生の通常授業はタブレット授業のカリキュラム演習を繰り返し、自身で問題点を確認させます。同時進行で我々講師は計算と英単語の



確認を行います。数学と英語のカギを占める計算力、単語力の底上げのため1日で同時に確認できるのがタブレット授業の利点の一つです。現実に今冬からタブレットを初めた生徒さんは計算力が肌感覚ですが向上しています。宿題は計算と英単語のみ。「わからなかったから宿題が出来なかった。」と云う言い訳はもう通用しません。計算ですから……。中3になって中1と中2で養った計算力と英単語力は必ず英数の土台となります。そしてもう1点。タブレット授業を受講している生徒さんは必ず土曜補習(頻出単元の考え方)の単元授業に参加してもらいたいです。ここでは最大定員12名集団授業になりますが、通常授業のタブレット授業での

もやした問題意識が解決への糸口へとつながるように仕掛けていきます。中3の受験学年になれば左図のように勉強の得意な生徒さんと不得意な生徒さんは従来の通常授業へと徐々に移行し中位層をタブレット授業で底上げしていきます。同時に普通科志望の生徒さんは国語や理社という授業2選択もありなので、数英のみをタブレット授業となるケースも出てきます。

ご希望の生徒さんのみ春の面談を3月1日(火)~12日(土)に行います。進級に伴

い授業日数の変更や相談、また同封してあります春期講習の検討などを目的に現行生徒さんを対象に面談を行います。ご希望の生徒さんは同封の用紙に第1~4希望までご記入のうえ「新学年春の面談のご案内」の提出をお願いします。(メール可)またどうしても日程のご都合がつかない場合は面談希望のみで提出をして下さい。こちらから連絡をします。

2022年度春いちばん講習(3月24日~30日)受付開始。締切り3月12日(土)です。

通常授業は3月22日(火)で終了。2022年は4月4日(月)から第1週です。未受講生は期間中お休みです。

さて、春休み。頑張れる生徒さんや復習が不十分な生徒さんは生産性を高める点でも学校授業が止まる長期休み期間に集中して取り組むことは非常に理にかなっています。是非ご検討下さい。同封してあります春いちばん春講習案内をご覧ください。ご不明な点がございましたら春の面談で説明します。以下、おおまかな学齢別内容です。妹尾・茶屋町の中2、3の英数は計算・英単語付きの原則タブレット授業です。

- 小学生(新4~6年生)**・・・算数・英語・国語を用意しています。教科別には期間中に各3コマです。
- 新小学6年生受験生**・・・中高一貫校適性模試対策です。理科社会を中心にを行います。算数は図形。いずれも長文問題の意図や図表を読み取り、与えられている複数の条件を整理することを通じて解へ到達する訓練を行います。
- 新中学生1年生**・・・英数の中学1年の内容を先取り。少しでも現行6年生が受講しやすいうように例年無料です。
- 新中学2・3年生**・・・一番差が出る学年で、一番差が出る教科でもある英語・数学を中心に実施します。新中3生は理科・社会も対応します。とくに受験生となる新中3生は、春の時期に1、2年の苦手単元を克服しておきましょう。
- 新高校1年生~3年**・・・新高校1年生は今の時期、学力がピークです。そのレベルをそのまま維持し春休みに学習し高校入学後はスタートダッシュをしましょう。中学の総復習か?高校内容の先取りか?選択可能です。